

復興公営住宅(双葉町)の生活を支える憩いの店舗 ～『勿来酒井団地 仮設店舗』～

【 福島県いわき市勿来地区 】

名 称 : 勿来酒井団地仮設店舗
所 在 地 : 福島県いわき市字青柳 2
種 別 : 仮設店舗
延床面積 : 221 m²
入 居 者 : 飲食業、コインランドリー
区 画 数 : 3区画
建物構造 : 軽量鉄骨造 1階建て
事業開始 : 平成30年3月7日
完 成 : 平成30年6月22日
供用開始 : 平成30年6月23日

福島県双葉町は、福島第一原子力発電所事故により町全域が避難区域に設定され、町民が避難を余儀なくされており、平成30年6月、長期化する避難生活拠点として、いわき市勿来地区に復興公営住宅が整備された。この復興公営住宅住民の生活環境整備の一環かつ避難事業者の事業再開の場として、双葉町が中小機構に当該仮設店舗整備の要望をしたもの。

この仮設店舗は、災害公営住宅の住民だけでなく、当該地域のいわき市民にも利用されており、地域の憩いの場になっている。

